慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記 奥付
Sub Title	
Author	高橋, 吉之助
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1951
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.44, No.3/4 (1951. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19510401-0105

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ならない思であるという信念。けだし、 く、廣く、近代人の一般教養の學として知識人が修めなければするものの専門的特殊技術として必要な知識であるだけではな も述べられて いてくるであろう。 的見地から簿記を眺めようとしている點である。序文に いるように、 類記は、 ただ、 このような着想から河 單に企業經理を擔當

本書の特徴としては、次の諸別をあげることができる。

に有效である。 たとと。この試は、 $\widehat{\mathbf{I}}$ 決算の修正記入を一々精算表によつて具體的に説明し 決算報告書作製上の要領を理解せしめる上

あげている。・ (ね) 資本取引に關する説明が、改正商法に基いて彼述され いること。この點において本書は、最も斬新な諸問題をとり

によって讀者は自習の便をもつことができる。 各章の終りに、適正な例題を豐富に掲げたこと。 きれ

式簿記を紹介された故人の執情をここに新らたに再生せしめる 用され掲げられていることである。明治六年、我國へ始めて複 合之法二卷二、 ことは大いに意義のあるものといわねばならない。 以上の外に、さらに特筆すべきことは、卷頭に福澤諭吉「帖 第一編から了第記の重要性を强調した一節が引

本書の敘説は、全卷にわたつて懇切丁寧ですこぶる理解し易 つその叙説にお いて組より精に展開される過程に

> 慮されていないようである。或は、著者は、その對象を株式會 ではないかと思われるのであるが、その點においてはあまり考 述べたことと調和するのではないであろうか。また、企業形態 だけにとどめないで、 れるならば、混合勘定としての商品勘定は、三分法による分割 社におかれたのであるかもしれないが、その經營規模が考慮さ 式會社形態へと驀進し、その中間における合名、合資の人的會 た方が、他方において、株式會社の資本構成をあれだけ精細に 一定の系列が示されるととが望まし **並形態を顧みない點は、** の點からは、その敍列が個人企業形態から、まつしぐらに、株 無視されたのであるかもしれないけれども、今日、なお、少な ておくことが望しいような気がする。 からずこの種の企業形態が現存する限り、 本書としては企業形態もしくは經營規模を考慮されるべき 七分法もしくは九分法にまで展開せしめ 或は、故意に、その必要がないとして ۱. ٥ ふれ

〇米國の軍擴氣構の强化と豫期しなかつた朝鮮動亂の發生により、安定的不況傾向にあつた我國經濟は一轉して、鎮工業の生産水準は早くも職前を超え、貿易は計費を二割上廻り、ために企業の滯貨が一掃される等の成果を見たが、他面これに伴つて一應上昇を示したために業種別に資本調達の力の差が目立つてきた。こうした國民消費支出と資本蓄積との不均衡は社會的不安をも内藏する重大な問題となりついある。 変にあるだけにこの原料問題を中心に再び低下傾向を辿りはじめ、また優良大企業の自己蓄積獎勵が税制、金融、貿易を通じて强化されたために業種別に資本調達の力の差が目立つてきた。こうした國民消費支出と資本蓄積との不均衡は社會的不安をも内藏する重大な問題となりついある。 の更に最近は棚卸資産の充實の問題が重要工業における原料の確保如何という形で現われ、それが再生産過程を最も直接に制約する要素であるだけにこの原料問題を中心に再過程を最も直接に制約する要素であるだけにこの原料問題を中心に再過れた、電子を開入近頃ではある。まことに米國をはじめ英佛にも軍備強化に伴う統制が進行しついるるとき、離和の長衛にの神きものであつてはならず、殊に企業の科學的合理化に對する自主的意欲を鈍らすことのなきよう構想されるべきである。例の輸出入價格間のシェーレもこれを政策にのみ依存する態度は正しい解決を導出するものではない。 〇日本經管學會の大會が今秋常塾に開催されることとなつたが、此の機管に我々はその成果を海外に問いたいと思う。(高橋吉之助)の機管に我々はその成果を海外に問いたいと思う。(高橋吉之助)の機管に我々はその成果を海外に問いたいと思う。(高橋吉之助)の報告を表した。

を紀伊國屋書店から繼承し此度本誌の後寳を直接發行 がしがで こたから御承知下さいて行うことになり、た お業務一 切

> 昭昭 和二十 下六年四月 一 — 日⁸ 下六年三月二十五日⁸ 發利 第第三四 四四號卷

號定價

送料九 六 拾

韍

行者 高 対 東京都進城芝三田慶大經濟學部内 KI 柳 者 川 口 芳 ,東京都港區芝三田豊岡町八 象

P 東京都港 図書印刷株式へ 会 沚:

禁

印

肵 原施 義 塾 經 濟 學 會慶 應 義 塾 經 濟 學 會 医脑炎性大鼠细胞 经产品 學 會

10學

發